

## 平成 29 年度第 1 回鳴門市総合計画審議会 議事概要

日時：平成 29 年 9 月 14 日（木） 午後 3 時 00 分から 5 時 00 分まで

場所：うずしお会館 2 階 第 1 会議室

出席者：（審議会委員 17 名）

秋山委員、岩本委員、濱田委員、小川委員、勘川委員、齋藤委員、佐竹委員、曾良委員、多智花委員、立見委員、中岸委員、戸田委員、平野委員、福田委員、福山委員、藤村委員、松本委員、美保委員、村澤委員、矢野委員、山下委員  
（鳴門市関係者 15 名）

泉市長、谷副市長、安田教育長、山内企業局長、三木政策監、来島事業推進監兼企画総務部長、廣瀬市民環境部長、荒川健康福祉部長、氏橋経済建設部長、満壽消防長、花補佐企業局次長、大林教育次長、近藤議会事務局長、事務局 4 人

傍聴者：なし

### 会議次第

- 1 開会
- 2 市長挨拶
- 3 委員紹介
- 4 議事
  - (1) 総合計画実施計画（平成 28 年度実績）について
  - (2) 第六次総合計画前期基本計画実績について
  - (3) 総合計画実施計画（H29-H31）について
- 5 閉会

### 会議資料一覧

- 【資料①】 第六次総合計画実施計画 平成 28 年度実績まとめ
- 【資料①-1】 掲載事業一覧表
- 【資料①-2】 掲載事業一覧表（進捗状況別）
- 【資料②】 第六次総合計画前期基本計画実績まとめ
- 【資料③】 総合計画実施計画（H29-H31）
- 【資料③-1】 掲載事業一覧表
- 【資料④】 鳴門市総合計画審議会委員名簿
- 【資料⑤】 鳴門市附属機関設置条例
- 【資料⑥】 総合計画策定に関する要綱

## 会議経過

- 1 開会后、市長挨拶。
- 2 各委員及び市出席者を司会より紹介。
- 3 会長である山下委員より挨拶。
- 3 議事(1)について、事務局より資料①の説明を行った。
- 4 議事(2)について、事務局より資料②の説明を行った。
- 5 議事(3)について、事務局より資料③の説明を行った。
- 6 副市長より挨拶の後、閉会。

主な質疑等、議事の概要は以下のとおり。

### ◆議事(1) 総合計画実施計画(平成28年度実績)について

※資料①に基づき、総合計画実施計画(平成28年度実績)の内容について事務局から説明。

#### 委員

下水道の整備環境が以前より整ってきている。ぜひとも継続して行って欲しい。

#### 氏橋経済建設部長

現在140haほど整備できており、これからは第三期事業として、平成31年より実施を予定しているのので、その際は、ご協力をお願いします。

#### 委員

鳴門駅周辺整備事業に絡めて、バス案内について、時刻表がわかりづらいと感じる。各停留所の近くにどのような施設があるのかもわかれば良いと感じるので、案内板のようなものができればと思う。

#### 事務局

鳴門駅周辺整備事業については、すでに西側の道を整備させていただいており、今年度はロータリーの改修を予定している。その中でわかりやすい案内板のようなものも検討できればと思う。

#### 山下会長

警察の派出所が移転すると聞いているが、後々戻ってくるのか。

#### 事務局

派出所に関しては県警の管轄になるが、工事後に戻ると聞いている。

委員

コウノトリブランド推進事業について。コウノトリブランドの対象農家は将来的に増える可能性はあるか。

氏橋経済建設部長

現在 11 の農家がコウノトリブランドの商品を出荷している。コウノトリ認証を取っている農家としては 21 ある。また、認証登録の前提となる、エコファーマーの登録件数について、56 件の登録があるため今後の増加が見込まれる。

委員

空き家対策事業について。移住希望者に対して情報提供されているが、その結果どれぐらいの割合の人が空き家を希望するのか。また、空き家提供者はどれぐらいいるのか。

氏橋経済建設部長

今年度から空き家バンクという制度を設け、登録を促している。行政の紹介するバンクになるため登記の確認を行う等時間を要しているため、進捗状況はあまり進んでいない状況である。

委員

ユネスコ記憶遺産登録推進事業について。今年 5 月にリューネブルク博物館で開催された企画展に訪れた。鳴門市ドイツ館の資料をはじめ、世界中の資料が集められており、素晴らしい展示であったので報告する。

委員

瀬戸内海で、芸術文化活動が活発となっている。直島にも行ったが素晴らしかった。島という単位でいろんなことを行っている。鳴門にも大毛島や島田島などがあるが、活用できないか。

また、鳴門の人が知っていることでも、関西圏の人には珍しく感じるものがあるようだ。鳴門には渦潮という素晴らしい財産があるが、それ以外にも四国八十八箇所をはじめ様々な財産に目を向けて、活用・発信をして欲しい。

事務局

12 月 3 日に島田島でハーフマラソンを開催することとなっている。また、ウチノ海がよく見えるスカイラインをはじめ、サイクリングロードの設定等も行っている。これに伴い動画制作も予定しているので、ぜひ見て欲しい。

委員

淡路島を見ると上手にやっていると感じる。鳴門もこれからというところで、今年度から事務局長に JTB 出身の方になってもらうなど体制を整えている。

また、観光の発信という面では、皆様の協力なくしては進まない部分があると感じているので、今後も一丸となって推進できればと感じている。

委員

観光に関連してだが、ヒッチハイカーをよくみかける。おそらくインターネットで情報を探していると思うが、バスの拠点など交通情報を盛り込んだコンテンツがあればこういう人がいなくなるのではないかと思う。「鳴門やけん」という情報冊子が良くできていると感じたので、これをベースにコンテンツを作ってもらえればいいのではと感じる。

事務局

公共交通の乗り継ぎについては便数が少ないこともあり、不便をかけているとは思う。ほとんどの路線は徳島バスになっており、市に問い合わせがきた時も徳島バスのホームページをみながら案内をしている。案内等については、今後検討させて欲しい。

委員

ボランティアガイドの研修を行っている様子を見たことがある。現在のボランティアガイドの活用状況について教えて欲しい。

氏橋経済建設部長

現在三十数名のボランティアガイドがいる。近年は個人旅行・家族旅行も増えていることから様々なシーンで活躍してもらっている。

委員

高島の塩田屋敷を公開しており、そこにボランティアガイドの方がおり、鳴門市の歴史をはじめ様々なことを教えてもらった。鳴門市民でも知らないことが多くあると思うので、ボランティアガイドの活用をもっと進めてもらえればと思う。

氏橋経済建設部長

塩田案内については、ガイドコースに入っており、福永家に行って、なるちゆるうどんを食べるような内容であるが、申込み状況としては少ない状況である。

委員

事業一覧表について担当課順になっていないので見づらいと感じる。

## 事務局

一覧表については、資料の見出しとして掲載ページ順にさせていただいている。来年は、担当課順のものも作成する。

## 委員

最近人権推進課に問い合わせを行ったところ「ぱあとなーです。」とニックネームで案内があった。個人的に名称をつけるのは反対であり、はじめにどういう所属なのか、どういう仕事をしているのか案内をすべきだと感じる。初めての利用者には抵抗があると感じる。

## 荒川健康福祉部長

女性子ども支援センターの名称を「ぱあとなー」としており、この利用者が多いことからそういった案内になったのかと思う。今後は、はじめに機関・所属を申し上げた上で、通称名を名乗るよう指導する。

## 委員

「ぱあとなー」や、「よりそい」、「レインボー」など最初に名称で言われても何の事業を行っているのかわからない。

## 荒川健康福祉部長

「よりそい」は、生活困窮者に対する支援機関の名称であり、所管は社会福祉課となっている。「ぱあとなー」は人権推進課となっているが、「レインボー」は子育て支援を行っている団体であり、所管外である。所管の2課については指導を行うとともに、レインボーには、そういった話があったと伝えさせていただければと思う。

## 委員

鳴門駅周辺整備事業について。鉄道好きな人や外国人はディーゼル機関車を記念に撮る。全国的に今では珍しい方なので、バス事業を含めた公共交通の側面も考えつつ利活用について検討して欲しい。また、この整備事業により西側に人の流れができています。西側にもっと店がでてくれば街の活性化が進めばと思う。この事業については評価二重丸としたい。

## 委員

JRに関連して、前回の会議で池谷駅の清掃について話がでたので、小川委員がボランティアを募って実施したところ1名の方が駅構内の剪定清掃をしてくれた。私も見かねて一日がかりでボランティア活動を行った。また、小川委員がJRに連絡をとってくれて除草剤の散布をしてもらった。外国人・観光客が多い重要な駅にもかかわらず、トイレや駅構内が汚い状況なので、改善できるよう検討して欲しい。

#### 委員

文化協会では、過去に理事会や総会とは別に、様々な活動を行う組織として、市民会議というものを設置して、様々な事業・活動をフットワーク軽く行った。常日頃考えていることを少しでも実現できればと思うので、そういったものがあったらいいのではないかと感じる。

#### 委員

市の総合計画ということで、この会にかけられるまで、ワーキンググループなど様々なプロセスがあったと思う。そこを説明してもらい、理解を深めて臨むことで、会への考え方等が変わってくるのではと感じるので、説明していただければと思う。

#### 事務局

担当課より予算計上された対象事業の進捗等を報告してもらい、事務局でとりまとめを行う。その後、内部としては部長級で構成された策定委員会で審議を行う。そこで固められた案を審議会にかけさせてもらい、関係団体の代表者からご意見いただき事業の運用にフィードバックして、次の予算に活かせるものは活かしている。また、ワーキンググループについては計画策定の際などに作っている。

#### 山下会長

昨年は、PDCA と言えばプランを作成するため4回の会議を開催した。そのときにはワーキンググループ等で意見の吸い上げをしてもらったかと思う。今回は、プランよりもチェックやアクションに重きをおいたものであり、どういった事業を行っているのか聞いて、意見し次回に活かしてもらおうということが趣旨になる。

### ◆議事（2）第六次総合計画前期基本計画実績について

※資料②に基づき、第六次総合計画前期基本計画実績について事務局から説明。

#### 山下会長

前期計画実績を振り返って、よかった点や、課題について教えて欲しい。

#### 事務局

よかった点については、185事業の中で18事業が未達成となっており、約9割がおおむね計画どおりに実施できたことから実行率としてはいいのではと感じる。また、成果の部分においては、成果目標に対して100～80%を超えている事業は約7割を超えているところである。課題については、成果の部分で80%を下回るものについてであると感じている。総じて言えば頑張ってきた数字ではないかと感じる。

委員

福永家住宅・塩田保存活用事業について、もっと関連する事業を行うなどしてPRを進める必要があるのではないかと感じる。

大林教育次長

福永家住宅の一般公開を含めたPRについては、例年年1回だったものを昨年は、春と秋の年2回の一般公開とした。現在は福永家住宅保存活用計画の策定も行っているため、今後、保存活用計画をベースにPRを進めていければと思う。

委員

市公式ウェブサイトアクセス数について目標値を達成できていない状況だったが、これは後期計画においても引き続き推進していくのか。その際にアクセス状況の解析等を行うことで、ページ作りや情報の発信方法なども変わってくると思う。

来島事業推進監兼企画総務部長

市公式ウェブサイトについては、市の情報を発信する重要なツールであると認識しているため、引き続きアクセス数増加に向けて利用しやすいページづくりなどアクセス数の増加について取り組んでいきたい。アクセス状況の解析については重要なことであると感じるので担当課と検討したいと思う。

委員

企業誘致推進事業について。ソフトノミックスパークについて完売をしたとのことだが、今後の展望として新しい造成等を行う予定はないのか。

氏橋経済建設部長

北灘や大麻など検討している場所はあるが、津波の心配や、インターからのアクセスなどの問題もあり、なかなか企業と需給バランスがとれていないところである。

委員

男女共同参画推進条例の制定について、平成24年制定の目標に対して、目標年度での実績として制定はできていないとなっているがどういうことか。

事務局

平成24年度の制定を目指していたが、目標年度（平成24年度）には制定ができなかったため未制定と表記しており、平成28年度までには制定となったため、その時点における実績値としては制定と表記している。

### ◆議事（3）総合計画実施計画（H29-H31）について

※資料③に基づき、総合計画実施計画（H29-H31）について事務局から説明。

#### 委員

ブランド産地推進事業（農業）について。なると金時の売れ行きがずいぶんと減ってきているという記事を見た。様々なところに贈れる名産であるので、どうにか改善できないかと感じる。

#### 氏橋経済建設部長

なると金時は本市の代表的な農産物なので大切にしていきたいと考えている。現在品質に関して土壌の課題がある。手入れ砂の確保として川砂を使っているが、理想としては海砂を使いたいと規制がある。これについては国・県に要望を続けていきたいと考えている。

#### 委員

さつまいもにもたくさん種類があり、時代とともに好みも変わってきている。関東では紅はるかという糖度の高いものが安くでてきているというのものもある。生産者としていいものを作るという部分は変わらない。さきほどのとおり土作りの部分については行政に協力をお願いしたい。先代から引き継いだものを維持発展させていきたい。

#### 委員

3点伺いたい。公民館耐震化事業について、平成29年度には、大津中央公民館の耐震改修工事設計、斎田公民館の耐震工事となっているが、平成30年度以降未定となっているが、これは平成29年度で終わってしまうということなのか。

また、マイナンバーカードの普及率と将来的に作る必要性がでてくるのか。

最後に、コウノトリブランド推進事業について、ブランドとする以上、常にコウノトリがいるべきではないかと感じるが、将来的に餌付け等により定住を促すなどする予定があるのか伺いたい。

#### 大林教育次長

公民館耐震化事業について。ご指摘の2つの公民館に加えて堀江公民館の耐震改修について検討中で設計等については未定としている。大津・斎田・鳴門東・堀江を除く公民館については、耐震性があるとしている。

#### 委員

堀江公民館については建て替えではなかったか。



大林教育次長

堀江公民館については、改築の方向で検討している。

廣瀬市民環境部長

マイナンバーカードについて。鳴門市の交付率は8.7%。徳島県の交付率平均は3月末現在ではあるが、6.8%である。全国平均が8.8%ほどである。先週にはマイナンバーキャンペーンを行って普及啓発を行っているところなので、ぜひ登録していただければと思う。10月の広報にも掲載を予定しているが、10月下旬に特設会場を作って交付促進を図る予定である。

氏橋経済建設部長

コウノトリの餌付けについて。コウノトリについては自然繁殖が重要であると感じるので、餌付けの予定はないが、住みよい環境づくりのために休耕田に水をはって餌となる生物を繁殖させて、餌をとりやすくするなどの取り組みは行っていきたい。

委員

川東の児童クラブが小学校の中に建つことになった。桑島についても学校の近くに作っていただいた。これについて行政にお礼を言いたい。

————— 閉会 —————